募集要項

国際学生交流プログラム夏季短期留学（Nakatani RIES:ナカタニリーズ）の参加者は、米国ジョージア工科大学[注1)]の夏季研修生として、研究室に所属して研究を体験します。修了者は、米国・欧州の大学研究室でより本格的な研究を行う春季のアドバンストプログラム[注2)]に応募できます。

注 1）米国工科大学の御三家（MIT、Caltech、ジョージア工科大学)。米国ジョージア州アトランタにある州立大学。工学部は全米 No.2、BME は学部・大学院とも No.1 に選ばれています（U.S. News & World Report 2027 Ranking)。
注 2）アドバンストプログラムの留学先は Harvard 大（物理)、ジョージア工科大学（バイオ)、UC Davis 校（バイオ)、ドイツ人工知能研究所・DFKI（AI、データサイエンス、ロボット)、アーヘン工科大（化学)。

対象者

日本の大学に所属する理系学部の大学生（応募時点で 1 年生〜3 年生）10 名程度
特に 1 年生、2 年生（留学時点で 2 年生、3 年生）の積極的な応募を期待します。

＜条件＞
①日本国籍または永住権を有すること。

②ジョージア工科大学で研究を行うための十分な英語力。
渡米前（J-1 ビザ取得手続き時）に同大学が定めた Student Intern または J-1 exchange program の英語要件を満たす必要があります。英語力判定のため、最終面談の一部は英語で行います。

③ジョージア工科大の指示に従い J1 ビザを取得すること。

④留学期間中、米国に滞在できること。航空機の予約は財団で行います。渡米期間中の一時帰国はできません。

⑤留学期間中に財団・ジョージア工科大学が開催するすべてのイベントに参加できること、および帰国後の成果発表会に参加できること。

留学期間

2027 年 8 月 8 日（日）〜9 月 26 日（日）（予定）
渡航直前オリエンテーションを 2027 年 8 月 7 日（土）（予定)に首都圏で行います。

その他

来日する US Fellows との交流イベントを 2027 年 5 月 29 日（土）、30 日（日）に開催し、成果発表会は帰国後、2027 年 10 月 16 日（土）に開催する予定。

プログラム内容

・渡航前オリエンテーション（国内）
・ジョージア工科大学でのオリエンテーション
・ジョージア工科大学の研究室での研究
・ジョージア工科大学の学生との合同ポスターセッション
・帰国後の成果発表会（国内）

助成内容

・研修費用（日本、米国）、渡航費ならびに国内外の移動費、滞在費、食費（一部）、留学生用旅行保険、Visa 取得費用
※パスポート取得費用、一定額以上の通信費、観光費等の費用は本人負担

募集期間

2027 年 1 月 7 日（木）～2027 年 2 月 20 日（土）

※ 2027 年の応募書類はこちらからダウンロードできます。参考にして早めに準備することをお勧めします。

審査方法

審査委員会が書類審査を行い、合格者と面接（日本語と英語）を実施した後、最終参加者を中谷財団理事会にて決定します。
※面接は 2027 年 3 月 22 日（火）または 23 日（水）に東京で実施予定です。当日、やむを得ない事由で東京に来られない場合は、別途、個別に相談してください。

結果発表時期

2027 年 4 月上旬～中旬
助成対象として採択された場合、本人に直接通知し、詳細は別途お知らせします。

報告書

プログラム終了後に最終報告書の提出をお願いしています。
なお、これらの報告書や顔写真、プログラム実施中のスナップ写真を財団ウェブサイトにアップロードし、公開することをご了承ください。

応募方法

国際学生交流トップページの応募バナーをクリックし、ID を取得して必要事項を記入してください。

英語でのエッセイを提出していただきます。過去の参加学生のレポート等々が弊財団 HP から参照できます。ジョージア工科大の HP なども参考に、自分のやりたい研究・興味を書いてください。

詳細は申請書をダウンロードしてください。成績証明書（英文）と履歴書（英文の CV：形式は自由）を用意して、申請書と一緒にアップロードしてください。